

グループKazokuによるペルーの踊り

第23回 外国人日本語スピーチコンテスト開催



グループネパールによる
ネパールの踊り



ポルトガル語の会バモス・パペアルによる歌と踊り

令和2年1月26日（日）、太田市学習文化センターにて外国人日本語スピーチコンテストを開催しました。

外国人市民の方に日本について感じたことや、日本人に伝えたいことなどを発表してもらい、日本語能力の向上を図ると同時に、来場者に多文化理解を深めていただく目的で開催しており、今年で23回目を迎えました。

今年は6か国（中国・ベトナム・ブラジル・インド・スリランカ・インドネシア）より23名の方が出場し、日頃の学習の成果を発表しました。会場からはたくさんの温かい拍手がおこられ、「私たちの知らない日本の良いところを、外国人の方々が見出してくれていて、嬉しかった」、「皆さん日本語が上手だ」、「話のまとめ方、発音についてもとても良いと感じた」などの感想が聞かれました。

また、アトラクションの時間にはグループネパールによるネパールの踊り、ポルトガル語の会バモス・パペアルによる歌と踊りとグループKazokuによるペルーの踊りが来場者を魅了しました。

■共同主催 太田中央ライオンズクラブ・太田市国際交流協会
■協賛 太田市国際連絡協議会
■後援 太田商工会議所・太田ユネスコ協会・
(財)群馬県観光物産国際協会・
国際ソロプチミスト太田・上毛新聞社

HEAD LINE

■ 第23回 外国人日本語スピーチコンテスト開催

1

■ 第23回 外国人日本語スピーチコンテスト

2

■ 第28回 太田国際ふれあいパーティー開催

3

2019太田スコレ祭で国際交流広場開催

■ デイリー・イングリッシュ（英会話講座）開催

4

初級ポルトガル語講座開催

初級スペイン語講座開催

5

■ 初級中国語講座開催

初級・中級日本語ボランティア講師研修講座開催

6

■ ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬の国際親善活動

7

市内ブラジル人学校でキャリアガイダンス開催

金山城築城550年記念祭に参加しました！

8

■ あゆみの会「世界の料理」で多文化交流

第30回 太田松茸道中にみんなで参加しました！

■ Voice to Voice

太田市災害時言語ボランティア募集中

太田市国際交流協会会員募集中

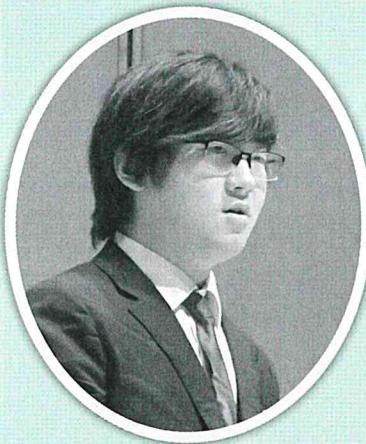
編集後記

第23回 外国人日本語スピーチコンテスト

～最優秀賞～

出場された方のスピーチはどれも個性豊かで素晴らしい、日本語学習に対する日頃の熱心な努力が垣間見られました。ここに、今年度最優秀賞に輝いた李 旭さんのスピーチを紹介します。

Title「素直な気持ちで「ありがとう」を言いましょう」^{リ キョク} 李 旭 (中国出身)



皆様、こんにちは。私はリ キョクと申します。今年の8月、中国山東省から来ました。今日、スピーチのテーマは「ありがとう」と感謝する習慣をつけるです。どうぞ、よろしくお願いします。

日本にいるこの4ヶ月の間に、日本語の中で一番欠かせない言葉があると深く感じました。

それは「ありがとう」です。「ありがとう」という場面を思い浮かべて、人から好意や親切があった場面が多いのではないでしょうか。でも、日本に来る前の私は、好意や親切が小さいなら、感謝をしない時もありました。「別に感謝するほどでもないだろう」「毎回毎回お礼を言わなくてもいいだろう」と思っていました。小さなことでわざわざ感謝するのは大げさであるように感じて、つい黙ってしまいがちでした。

今、外国人実習生として、仕事面でも、生活面でも、最初は分からぬことがあります。ですから、身にしみて感じるのは周りの人に手伝ってもらったとき、物を貸してもらったとき、優しく気遣ってくれた時です。

たとえば、残業時間に体力がつづかないこともあります。隣の日本人はチョコレートを一個分けてくれたり、作業はなかなかうまくいかない場合、上司に役立つ方法を教えてもらったりすることがありました。「どんどん寒くなるから、風邪に気をつけてね」と気遣われたら、「はい、気をつけます、ありがとうございます」と返事ができました。今の私は、たとえ小さい親切をされても、素直に「ありがとうございます」という気持ちを相手に伝えたいです。

「お疲れ様です」は仕事終わりの挨拶によく使う言葉です。でも、私は所属しているチームで、お互い「ありがとうございます」と言っています。なぜなら、自動車組立の生産ラインは、各作業員は自分の工程で働いていますが、前の工程の仕事はうまくないと、次の工程は進められない状態になってしまいます。皆はお互いに協力してくれて、各工程の仕事がスムーズに進んでいけば、仕事ができるし、職場の雰囲気も良くなるし、良い製品も作れるようになります。

また、人に感謝することで、自分の気分を上げているとも言えます。自分は他人に感謝される行動をしたら、「ありがとうございます」と言われます。「認められた」と自分の価値を感じ、自信がついて、幸せな気持ちになるのです。

「ありがとうございます」という言葉は、自分も周りの人も幸せにする言葉です。簡単な言葉ですが、なんて素晴らしい言葉だろうと感じています。

言えば言うほど笑顔の数が増えていきます。感謝の言葉を伝えれば伝えるほど、心もきれいになっていきます。ですから、小さなことでも、素直な気持ちで、今後も「ありがとうございます」と言いたいと思います。

以上です。ご清聴ありがとうございました。



Title 「私のふるさと」
Aisyah Aliria Wijaya
(インドネシア出身)



Title 「日本の生活」
Priti Sundari
(インドネシア出身)

第28回 太田国際ふれあいパーティー開催

令和元年12月1日(日)、マリエール太田にて「第28回太田国際ふれあいパーティー」を開催しました。21か国248人が参加し、ブラジルの軽快なサンバのパフォーマンスやネパールの伝統舞踊を食事とともに楽しみました。



パーティー会場の様子



多種多様な民族衣装

ペルーの伝統舞踊では、観客も一緒に踊り、大いに盛り上がりました。また、自国の民族衣装をまとった方へのインタビューや、セレンディピティという交流ゲームを行いました。年齢・国籍を問わず、参加者同士が交流する良いきっかけとなりました。



ブラジルのサンバ



ネパールの伝統舞踊



グループKazokuによるペルー舞踊



観客と一緒にペルーダンス

▼ ご協力いただいた団体(敬称略、順不同) ▼ ありがとうございました

太田市国際連絡協議会／在日本大韓国民団群馬県地方本部／(学)関東学園／(公社)太田青年会議所／国際ソロプロミスト太田／(株)シー・ビー・エス／(株)おたコミュニティ放送(エフエム太郎)／(株)ソニアプラン ダニエルハウス／プラスチル(株)群馬支社／ダ・ファゼンダ(株)／イオンモール太田／ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬／太田日本語教室あゆみの会／太田ユネスコ協会／フライデークラブ／エコー／新田日本語研究会虹の会／茅ヶ崎方式英語太田学習会／アップルクラブ／英書読書会アリス

★2019太田スポレク祭で国際交流広場開催★

令和元年10月26日(土)・27日(日)、太田スポレク祭会場において国際交流広場を盛大に開催しました。天気にも恵まれた2日間となり、国際交流協会の活動に携わっているボランティア団体や外国人市民の皆さんのがブラジルのソーセージや牛肉の串焼きシュラスコ、ペルーの牛の心臓の串焼きアンティクーチョ、ネパールのカレーなどの販売を行い、どのブースからも美味しい匂いが漂っていました。



ポルトガル語の会バモス・パペアル



グループKazoku



在日ネパール人サーザ福祉協会



ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬



太田日本語教室あゆみの会



ドリームエクスプローラー

▼ ご協力いただいた団体(敬称略、順不同) ▼

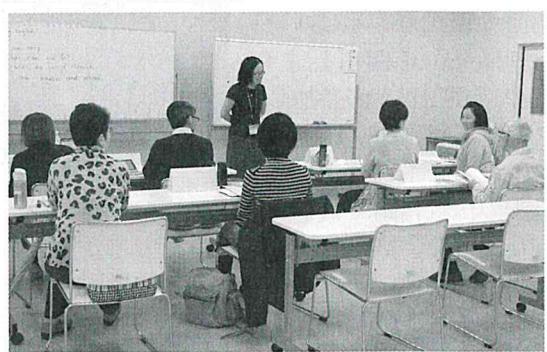
太田日本語教室あゆみの会／グループKazoku／ポルトガル語の会バモス・パペアル／在日ネパール人サーザ福祉協会／ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬／ドリームエクスプローラー

デイリー・イングリッシュ(英会話講座)開催



中級者を対象に令和元年10月25日から11月29日までの金曜日（全6回）、英会話講座を国際交流センターで開催し、11人が受講しました。講師は当協会英語担当のテイラーカ奈子さんです。

日常生活に使える英会話を中心に、ディスカッションを取り入れたプログラムで、文化や社会の事象等にも目を向けた内容でした。少し難しかったようですが、受講生はみな英会話力を向上したいという熱い思いを持って挑んでおりその姿が印象的でした。また、ゲームなども取り入れ講座が終わるころには受講生同士の仲も深まり、互いに刺激を受け、今後も英語を勉強していく意欲を新たにした様子でした。



初級ポルトガル語講座開催



令和元年11月14日～12月19日までの木曜日（全6回）、国際交流センターにおいて初級ポルトガル語講座を開催しました。今年度も、太田市教育委員会バイリンガル教員のクラウス百合子先生を講師に迎え、受講生からは「ブラジルの文化なども教えて頂いてとてもよかったです」、「発音の難しさはあったが、非常に関心が高まり、楽しく受講が出来たことに満足している」などの声もあり、大変好評でした。近年、外国人住民が増加傾向にあり、ポルトガル語への関心は益々高まっていくことでしょう。当講座をきっかけにポルトガル語の習得をされた方々が地域社会の中で異文化交流に対してさらに興味を持つていただくことを期待しています。

初級スペイン語講座開催

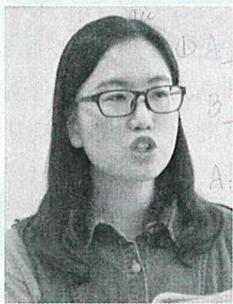


今年2月6日から2月27日までの毎週木曜日（全4回）、国際交流センターにおいて初級スペイン語講座を開催し、12人が受講しました。講師は、阿部里奈先生で、日本語が堪能な上、丁寧で初心者にも分かりやすいスペイン語の発音でしたので、明るく楽しい授業でした。

太田市にはスペイン語を母国語とする外国人住民も多く、この講座をきっかけに、スペイン語の習得のみならず、地域社会の中で異文化交流にさらに興味を持っていただけることを期待します。



初級中国語講座開催



初心者を対象にした中国語講座を令和元年11月11日から12月16日の毎週月曜日に、国際交流センターにおいて開催しました。中国語国際教育の専攻をした李雅美(リアケン)さんを講師として迎え、5人が受講しました。発音の基礎を始め簡単な日常会話を学び、「とても興味深く楽しかった」、「実践的で毎回毎回真剣だった」と好評をいただき全員欠席なしで閉講式を迎えました。更に受講者の発起でサークルを立ち上げ入門の難しさを乗り越え中国語に真の興味を持てるようになったようです。これからも長い歴史を持つ中国文化や習慣と日々変化する社会現状の理解を深めながら日中交流に繋がることを期待します。



初級・中級日本語ボランティア講師研修講座開催

初級（令和元年9月14日から11月16日までの全8回）、中級（令和元年12月14日から令和2年1月25日までの全4回）の二段階にわけて、外国人市民に日本語を教えるボランティア講師の育成を目的とした日本語ボランティア講師研修講座を開催しました。講師は、初級を正田江利子先生、中級を佐藤有紀先生に務めていただきました。

初級では20人が、日本語ボランティア講師とは何か？という基礎から実践編までを学び、中級では12人が、日本語ボランティア講師の資質を再確認し、授業の進め方から練習問題の取り入れ方などを様々なテキストを用いながら分かりやすく教えていただきました。

みなさん意欲的に受講し、熱心に講師の話に耳を傾けていました。地域における日本語ボランティア講師のますますの活躍を期待します。

初級編



中級編



ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬の国際親善活動で オーストラリア・マウントガンビアクラブを受け入れ

ホームステイにより世界中を旅し、また世界中の人々と交流を図ることを目的とする世界的なクラブであるザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬が、10月16日（水）、17日（木）の2日間、オーストラリア・マウントガンビアクラブを受け入れました。訪問団の4人は、清水市長を表敬訪問したほか、川越市内を散策するなど滞在を満喫し、市民レベルでの国際交流活動が行われました。



議場を見学



川越市立美術館見学(埼玉県川越市)

市内ブラジル人学校でキャリアガイダンス開催

令和元年10月10日（木）・17日（木）、ハローワーク太田と連携し市内のブラジル人学校2校で、高校1～3年生を対象にキャリアガイダンスを開催しました。両校合わせて約80人の生徒が参加し、働く意味や企業が望む人材像などについて学び、模擬面接を体験しました。

生徒からは、「面接の服装は？」や「髪をカラフルに染めているのは、良くないか？」などと積極的な質問がありました。また、面接時のあいさつとお辞儀の実践では「面接を受ける際のマナーを学べた」や「言葉であいさつをしてからお辞儀をするという順番を学べた」などの声があり、とても有意義なキャリアガイダンスとなりました。



伯人学校イーエス太田(10月10日)



学校法人エスヨーラパラレロ学校(10月17日)

金山城築城550年記念祭に参加しました！

令和元年10月20日（日）、史跡金山城跡の大手虎口で金山城築城550年記念祭が開催されました。太田出身のミュージシャンで俳優、岡田浩暉さんが大将役を務めた甲冑姿の一団に、当協会の活動に携わっている団体の紹介で、4人のブラジル出身の男性が参加しました。彼らは、戦国時代の甲冑のレプリカを身に付け、その重さを感じ、日本の歴史に触れる貴重な体験ができたと喜んでいました。

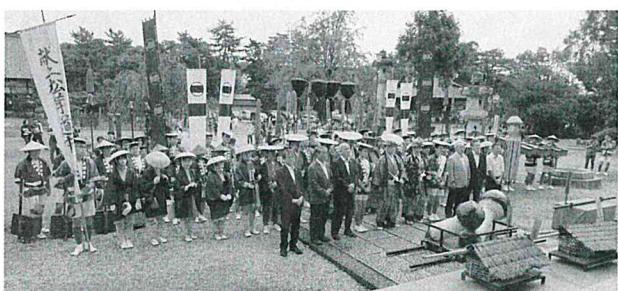


太田日本語教室あゆみの会「世界の料理」で多文化交流

令和元年11月17日（日）、太田日本語教室あゆみの会が恒例事業「世界の料理」を開催しました。12か国（インド・ミャンマー・ベトナム・インドネシア・タイ・ボリビア・フィリピン・中国・ネパール・カンボジア・バングラデシュ・スリランカ）出身の受講生ら117人とあゆみの会のボランティア教師21人の皆さんと一緒に腕を振るい、日本の料理の他、9か国（インド・ミャンマー・ベトナム・インドネシア・タイ・ボリビア・フィリピン・中国・ネパール）の料理を作りました。そして、各テーブルを回って料理を味わいながら外国の珍しい食材や初めて口にした料理のことをはじめ、祖国の話や日本での生活の話題で盛り上がり親交を深めています。



第30回 太田松茸道中 にみんなで参加しました！



出発式(大光院)



大光院を出発

金山で上質な松茸がたくさん採れていた1629年頃に、将軍への松茸の献上が始まったとされています。その松茸献上の隊列を再現する「太田松茸道中」が令和元年10月6日（日）に開催されました。参加者は、史料に基づき復元した松茸駕籠を中心にして、往時の扮装をして隊列を組み、大光院から太田市役所までと、刀水橋から聖天山（熊谷市妻沼）までの約5kmの道のりを進行しました。

今回は、当協会の外国語版市行政情報紙などをとおして外国人市民さんに呼び掛けたところ、29人の参加をいただきました。

一般の参加者に加わり、約100人の大行列での進行になりました。参加者全員が、太田市の歴史やいわれに興味をもち、「とても貴重な体験ができた！」、「日本の文化を体験できて、とても良かった！」などと喜んでいました。



聖天山(熊谷市妻沼)到着

VOICE TO VOICE



Sawano Chuo Elementary School (Assistant Language Teacher)

NGUYEN THI THANH THUY

Ở tại đất nước tôi, khi những đứa trẻ xảy ra cãi vã với bạn bè, phụ huynh thường ít khi bắt chúng xin lỗi nhau mà thậm chí có thể mối quan hệ hai bên gia đình sẽ không còn tốt đẹp.

Tôi sống ở nhật đã được 6 năm. Khi con tôi vào lớp 1, sau giờ tan học, tôi có nhận được điện thoại từ giáo viên chủ nhiệm, cô nói rằng "hôm nay trên đường đi học con tôi có cãi nhau với bạn sau đó cả hai làm hỏng dù của nhau và cô đã bắt cả hai xin lỗi nhau".

Tôi trả lời cô rằng "tôi cũng sẽ sang nhà bạn ấy để xin lỗi". Sau khi xong việc, tôi sang nhà bạn ấy để xin lỗi nhưng cả nhà đều đi vắng, tôi tạm quay về nhà mình. Khoảng 20 phút sau, tôi nghe tiếng chuông cửa, vừa mở cửa ra đã thấy bạn ấy cùng mẹ, trên tay cầm cây dù mới sang nhà để xin lỗi. Mẹ bạn ấy nói "thành thật xin lỗi vì chuyện sáng nay, đó là do lỗi của con tôi, tôi đã mua 2 cây dù giống nhau để đưa cùng sử dụng, hãy tiếp tục giúp đỡ và chơi thân thiết với nhau nhé" sau đó bắt bạn ấy xin lỗi con tôi. Tôi và con cũng nói lời xin lỗi nhau bạn ấy. Sau khi nhà bạn ấy ra về, tôi rất bất ngờ với sự tử tế và trái tim ấm áp của người Nhật. Vì tôi nghĩ rằng chỉ cần xin lỗi thôi là đã quá đủ và chưa từng nghĩ đến việc mua dù mới để tặng lại.

Tôi kể việc này cho gia đình tại Việt Nam nghe, khi nghe xong họ cũng ngạc nhiên mà nói rằng "Người Nhật đúng là tuyệt vời, vì vậy Nhật Bản là một đất nước tốt". Qua sự việc này tôi học được sự trân trọng và tấm lòng cảm thông từ người Nhật. Hơn nữa, tôi cũng mong truyền tải câu chuyện này đến với những người Việt đang sống tại Nhật và đang sống tại Việt Nam để cùng học tập những điều tốt của đất nước Nhật Bản.

ホーチミン市にある大規模市場 ▶
(ベトナム)



日本での体験談より

太田市立沢野中央小学校(日本語指導助手)

グエン テイ タントウイ

私の国ベトナムでは、子ども同士にトラブルが起きてケンカになった場合、親は互いの子どもに謝罪をさせたりせず、むしろ親同士の関係さえ悪くなってしまうことがほとんどです。

私は日本に住んで6年になります。息子が小学校1年生の時、放課後担任の先生から「今日、登校中に友だちとトラブルがあってケンカになり、互いの傘を壊してしまったので、お互いに謝るよう指揮しました。」と電話がありました。

私は「相手のお宅に謝罪に行きます。」と答え、仕事が終わってから相手のお宅を訪ねましたが不在だったため、いったん帰宅しました。20分後、チャイムの音が鳴りドアを開けると、相手のお母さんと子どもがいて、わざわざ新しい傘を持って謝りに来てくれました。

お母さんは「今日はこの子が悪いです。申し訳ありませんでした。またよろしくお願いします。新しい傘を2本買つたので、2人で同じ傘を使ってまた仲良くしてね。」とおっしゃり、ご自分の子どもを息子に謝らせました。私と息子も相手の親子に謝罪しました。

相手が帰った後、私は日本人の親切さと心の温かさに本当に驚きました。今まで私は、相手に謝ることだけで十分だと思い、新しい傘を買ってあげることなど、考えたことがありませんでした。

この出来事をベトナムに住んでいる家族にも話しましたが、皆、大変驚き「日本人は素晴らしい。だから日本は良い国なのだけね。」と感心していました。私はこの体験を通じ、日本人のように思いやることの大切さを学びました。また、このことをベトナムや日本に住んでいるベトナム人にも伝え、これからも日本の良いところをどんどん学んでいきたいと思っています。



バナナとココナツの実を買い取るお店 ▶
(ベトナム)

太田市災害時言語 ボランティア募集中

あなたの語学力を災害時の支援に活かしてみませんか!

◆災害時言語ボランティアの登録はこちらから

<http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0020-007kikaku-kouryu/01news/volunteer.html>

問合せ先: 太田市役所交流推進課 ☎ 0276(47)1908

太田市国際交流協会会員募集中

国際交流に関心のある方、ぜひ加入ください。 会費(年額) 法人一口: 5,000円 個人一口: 1,000円

編集後記

太田市国際交流協会では、ホームページを開設し、当協会の情報を日本語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語で掲載しています。皆さんからのご意見・ご要望などもぜひお聞かせください。お待ちしています。

<http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0020-007kikaku-kouryu/kokusaikouryu/index.html>